

# 消火栓・排水栓を活用した初期消火訓練 申請マニュアル

## 目次

- 1 はじめに
  - (1) 目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
  - (2) 消火栓・排水栓を使用できる条件・・・・・・・・ 1 ページ
  - (3) 消火栓・排水栓とは・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
  - (4) 使用範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 2 必要資機材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 ページ
- 3 事務フロー
  - (1) 資機材購入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
  - (2) 訓練実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 4 様式集（記載例付き）・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ

# 1 はじめに

## (1) 目的

大規模災害発生時等に、市内で同時多発的に火災が発生し、消火車両の出動率が上がることで、消防による消火力が低下することが見込まれます。

そういった状況を鑑み、大規模災害発生時等に、地域の自主防災組織による消火栓・排水栓を活用した初期消火活動を行うことにより、火災による被害の拡大を軽減することを目的としています。

## (2) 消火栓・排水栓を使用できる条件

### 専用資機材の購入及び年1回以上の訓練実施

※消火栓・排水栓を活用した初期消火活動は、大規模災害発生時など、消防車の到着が見込めない場合に訓練をした者が使用することができ、訓練を行う場合は、必ず消防の立会が必要となります。

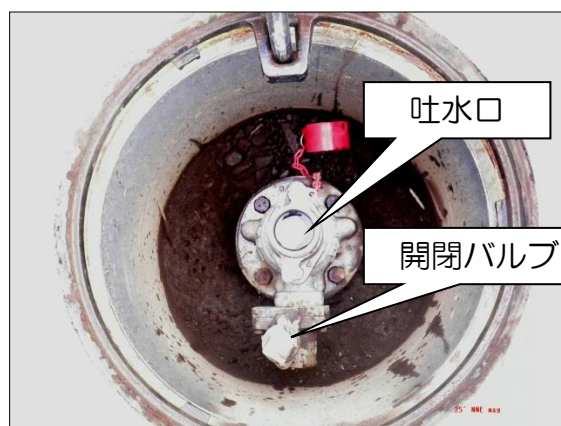
## (3) 消火栓・排水栓とは

ア 消火栓とは、消火活動に必要な水を供給する為の水道設備で、蓋には「消火栓」との表示があり、目立つように黄色で塗色されています。（一部、黄色で塗色されていないものや蓋周囲の道路面に黄色の焼き付けがされているもの、構造が異なる場合もあります。）さらに、場所によっては消火栓付近に消火栓標識が立てられています。

【消火栓】



【吐水口】



イ 排水栓とは、水道管内の水質維持などを目的として行う排水作業のために各水道事業者が設置した水道施設のことです。蓋には「排水栓」との表示があり、青色で塗色されています。（一部、青色で塗色されていないものや「排泥栓」または「排泥柵」と表示されているもの、構造が異なる場合や四角い形状の蓋もあります。）

【排水栓】



【吐水口】



#### (4) 使用範囲

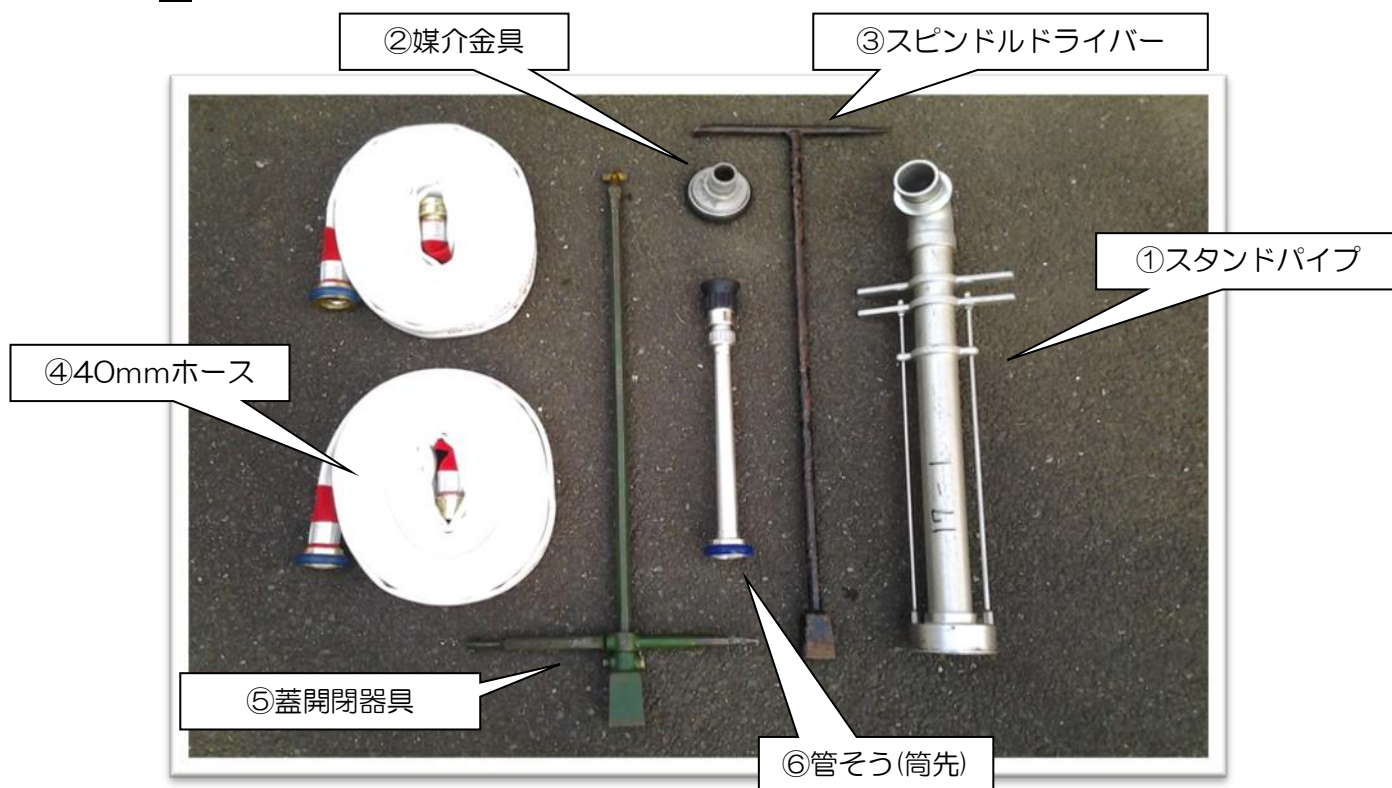
千葉市では平成 27 年以降、市内に給水している各水道事業者と協定等を結んだことにより、消火栓・排水栓を大規模災害発生時等の初期消火活動及び訓練で使用できるようになりました。

事業者名	給水エリア	消火栓	排水栓
千葉県	中央、花見川、稲毛、美浜、 緑 (千葉市の給水区域を除く全域) 若葉 (千葉市と四街道市の給水区域を除く全域)	○	○
四街道市	若葉 (御成台)	○	× <sup>※</sup>
千葉市	緑 (あすみが丘、あすみが丘東、板倉町、大木戸町、大椎町、大高町、大野台、越智町、小山町、上大和田町、下大和田町、高津戸町、土気町、小食土町) 若葉 (五十土町、和泉町、大井戸町、大広町、小間子町、上泉町、川井町、北谷津町、古泉町、御殿町、更科町、佐和町、下泉町、高根町、多部田町、旦谷町、富田町、中田町、中野町、野呂町、下田町及び谷当町の各一部)	○	○

※口径が異なるため使用できません。

## 2 必要資機材

消火栓・排水栓を活用した初期消火を行うには、専用の資機材が必要です。また、資機材の適切な管理のため、資機材を準備した後に資機材の管理者等届出書を提出する必要があります。



### ①スタンドパイプ

地下式消火栓（排水栓）へホースを接続するための補助器具

### ②媒介金具

スタンドパイプ（口径65mm）とホース（口径40mm）を接続するための器具

### ③スピンドルドライバー

開閉バルブを操作するための器具

### ④40mmホース

口径40mm、長さ1本20m、ホースを結合し延長が可能

### ⑤蓋開閉器具

蓋を開閉するための器具

### ⑥管そう（筒先）

ホースの先端に接続し放水開始、停止を先端で操作するための器具

## 注意事項

※必要な資機材については、各団体にて準備をお願いします。なお、必要資機材については、自主防災組織における資機材購入助成の対象となります。

※資機材の使用方法、訓練の流れについては、「初期消火マニュアル」を参照してください。

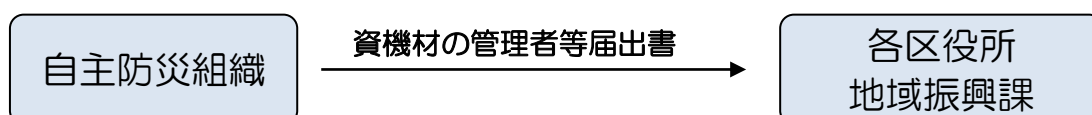
### 3 事務フロー

提出様式については「4 様式集（記載例付き）」を参照してください。

#### (1) 資機材購入

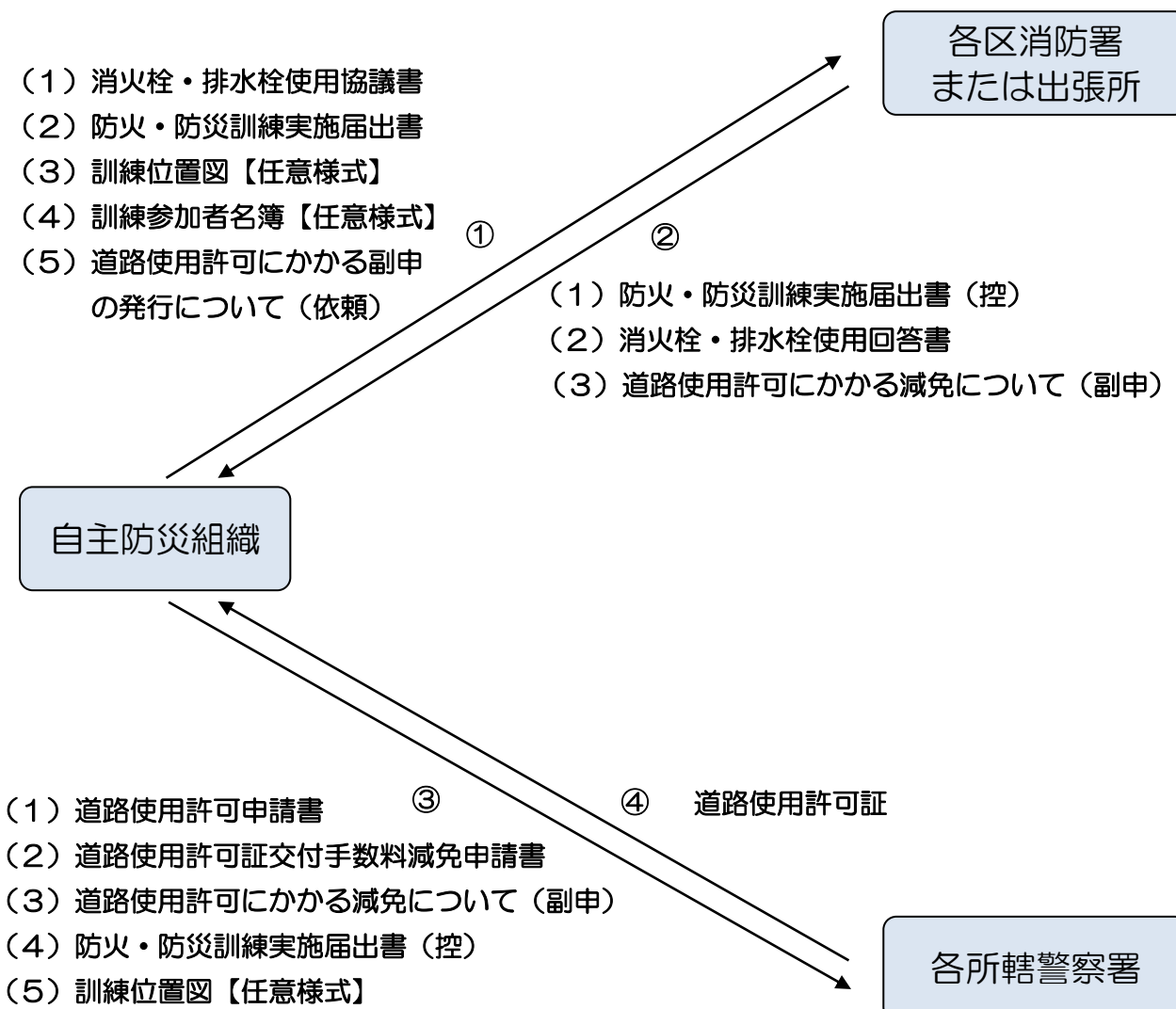
資機材を購入したら、各区役所地域振興課へ資機材の管理者や保管場所等を記入した「資機材の管理者等届出書」を提出してください。

また、提出後に内容に変更があった場合についても、その都度、各区役所地域振興課へ提出してください。



#### (2) 訓練実施

訓練実施の50日前までを目途に、最寄りの消防署又は出張所へ事前相談のうえ、消火栓・排水栓の場所の確認及び訓練の日程調整を行ってください。



## 注意事項

※訓練実施には消火作業にあたる操作人員と安全巡視員を含め 5名以上必要となります。

※訓練実施 45日前までに各区消防署または出張所へ消火栓・排水栓使用協議書等の届出をしてください。

届出がない場合、訓練は行えません。

※消火栓・排水栓を使用する訓練は、原則、千葉市が管理する道路上とし、交通量が多く危険な国道や県道等は使用しないでください。

道路管理者が不明な場合は、管轄の土木事務所に相談してください。

※道路上には、ホース及びホースの附属器具以外のものを設置しないようにしてください。ただし、警察署から交通安全のため指示があったカラーコーン等は除きます。

また、訓練に伴って交通規制看板（規制の事前周知看板も含みます）を道路上に設置する場合は、別途道路占用許可申請が必要となります。

道路管理者が不明な場合や、道路上に交通規制看板を設置する場合は、管轄の土木事務所に相談してください。

※資機材購入・賃借助成金を申請する際は千葉市自主防災組織資機材購入・賃借助成金交付申請書、活動助成金を申請する際は **千葉市自主防災組織活動助成金交付申請書兼実績報告書**を各区役所地域振興課へ提出してください。

## 4 様式集（記載例付き）

### （1） 資機材購入

P 7 資機材の管理者等届出書

P 8 資機材の管理者等届出書（記載例）

### （2） 訓練実施

P 9 消火栓・排水栓使用協議書

P 1 0 消火栓・排水栓使用協議書（記載例）

P 1 1 防火・防災訓練実施届出書

P 1 2 訓練位置図（記載例）

P 1 3 道路使用許可にかかる副申の発行について（依頼）

P 1 4 道路使用許可申請書

P 1 5 道路使用許可証交付手数料減免申請書

年 月 日

## 資機材の管理者等届出書

(あて先) 千葉市長

自主防災組織名 \_\_\_\_\_

代表者職氏名 \_\_\_\_\_

代表者住所 \_\_\_\_\_

連絡先電話番号(日中) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

連絡先電子メールアドレス \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

必要資機材の管理者及び保管場所につき、下記のとおり定めましたので届出します。

### 記

- 1 組 織 名 : \_\_\_\_\_
- 2 管 理 者 名 : \_\_\_\_\_
- 3 資機材の保管場所 : \_\_\_\_\_
- 4 町内自治会等名称 : \_\_\_\_\_
- 5 活 動 地 区 : \_\_\_\_\_
- 6 消火栓・排水栓使用に必要な資機材等の保有状況

No.	品 名	数 量
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

注) 保管場所及び管理者に変更が生じたときは、再度この様式を提出してください。



# 記載例

令和3年 4月 1日

## 資機材の管理者等届出書

(あて先) 千葉市長

自主防災組織名 〇〇〇〇 防災会

代表者職氏名 千葉 太郎

代表者住所 千葉市中央区千葉港1-1

※メールアドレスは、  
ある場合のみで結構です

連絡先電話番号(日中) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

連絡先電子メールアドレス 〇〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇

必要資機材の管理者及び保管場所につき、下記のとおり定めましたので届出します。

### 記

- 1 組織名 : 〇〇〇〇 防災会
- 2 管理者名 : 防災 太郎
- 3 資機材の保管場所 : 〇〇〇防災会防災倉庫(〇〇公園内 △△町××番地)
- 4 町内自治会等名称 : 〇〇〇〇 自治会
- 5 活動地区 : 〇〇町1丁目~3丁目
- 6 消火栓・排水栓使用に必要な資機材等の保有状況

No.	品名	数量
1	スタンドパイプ	1本
2	媒介金具	1つ
3	スピンドルドライバー	1本
4	40mmホース	2本
5	蓋開閉器具	1本
6	管そう	1本
7	台車	1台
8		
9		
10		

注) 保管場所及び管理者に変更が生じたときは、再度この様式を提出してください。

年 月 日

## 消 火 栓 ・ 排 水 栓 使 用 協 議 書

(あて先) 千葉市 消防署長

自主防災組織名 \_\_\_\_\_

代表者職氏名 \_\_\_\_\_

代表者住所 \_\_\_\_\_

連絡先電話番号(日中) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

連絡先電子メールアドレス \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

【 消火栓 ・ 排水栓 】を活用した初期消火訓練を行うため、下記のとおり協議します。

### 記

#### 訓練演習内容

項 目	内 容
訓練実施日時	年 月 日 時から 時まで
訓練場所	
訓練内容	
使用対象	
訓練参加団体名	
責任者	

# 記載例

令和3年 4月 1日

## 消火栓・排水栓使用協議書

(あて先) 千葉市 ○○○ 消防署長

自主防災組織名 ○○○○ 防災会

代表者職氏名 千葉 太郎

代表者住所 千葉市中央区千葉港1-1

※メールアドレスは、  
ある場合のみで結構です

連絡先電話番号(日中) ○○○-○○○-○○○○

連絡先電子メールアドレス ○○○○○○○○@○○○○

【 **消火栓** ・ 排水栓 】を活用した初期消火訓練を行うため、下記のとおり協議します。

記

### 訓練演習内容

項目	内容
訓練実施日時	令和3年 7月 1日 9時から 13時まで
訓練場所	○○区○○町○-○前路上
訓練内容	下記消火栓を使用した、初期消火訓練 (資機材の使用方法、接続方法の確認等)
使用対象	○○区○○町○-○前路上(消火栓)
訓練参加団体名	○○○○ 防災会
責任者	千葉 太郎

消防署・出張所と相談して決めてください。  
※場合によっては使用できないことがあります。

(様式第1号)

# 防火・防災訓練実施届出書

No	
----	--

		年 月 日	
(あて先)			
千葉市	区長		
千葉市	消防署長		
		(届出者)	
		氏 名	
		_____	
		住 所	
		千葉市 _____ 区	
		連絡先電話番号	
		_____	
		連絡先電子メールアドレス	
		_____ @ _____	
訓練日時		年 月 日 時 分 ~ 時 分	
参加者	団体名		
	代表者	参加人数	人
訓練場所			
訓練目的			
訓練概要			
避難所開設・運営訓練への避難所担当職員の参加希望		有 ・ 無	
備考			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

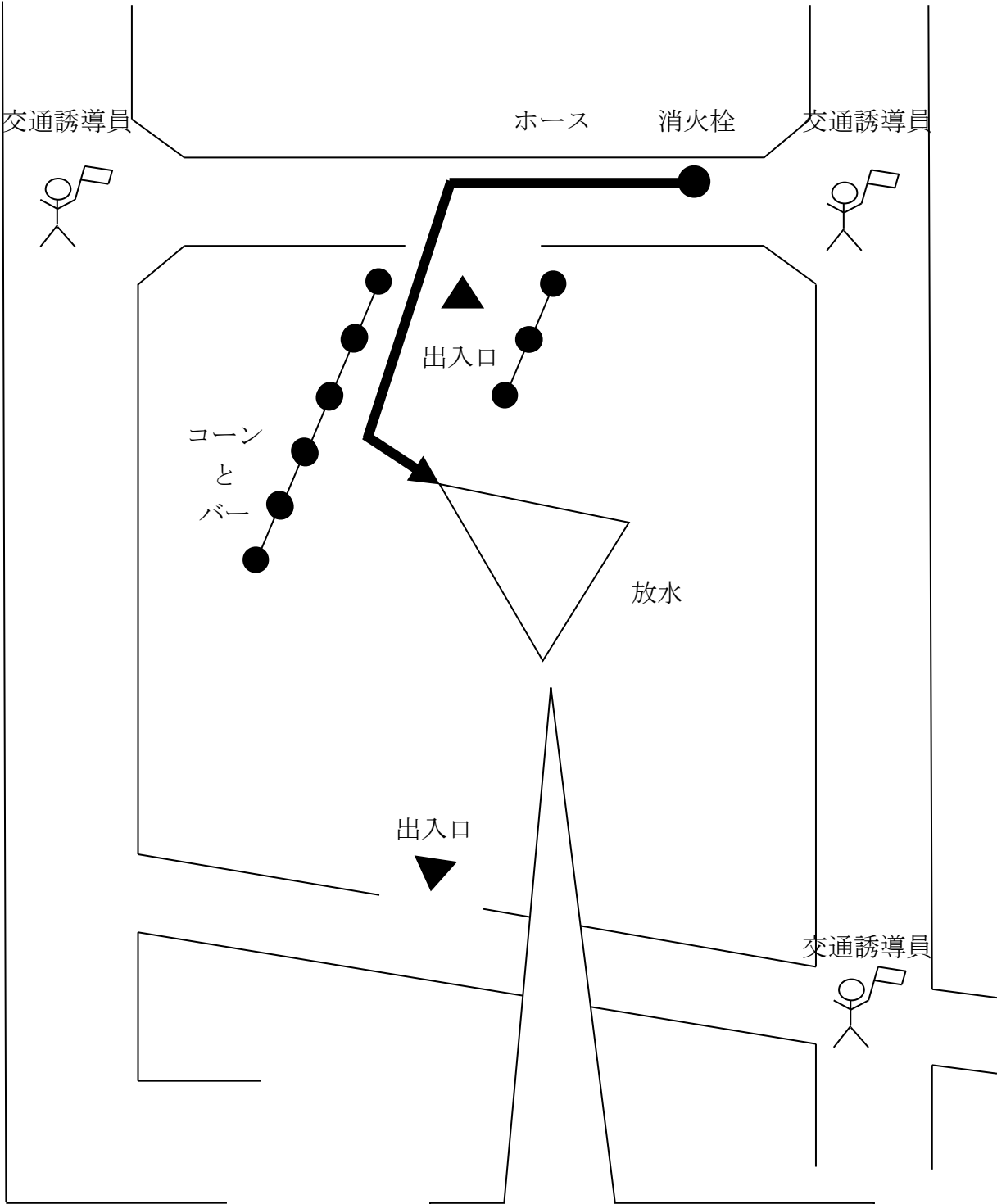
備考

※の欄には、記入しないこと。

記載例

訓練位置図

千葉市〇〇区〇〇町〇—〇



消火栓・排水栓の位置、ホース敷設位置、放水位置がわかるよう記載してください。

年 月 日

## 道路使用許可にかかる副申の発行について（依頼）

（あて先）千葉市 消防署長

自主防災組織名 \_\_\_\_\_

代表者職氏名 \_\_\_\_\_

代表者住所 \_\_\_\_\_

連絡先電話番号(日中) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

連絡先電子メールアドレス \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

道路交通法第77条第1項に基づき道路使用許可を各管轄警察署長に申請するにあたり、副申の発行を依頼いたします。

### 記

1 防火・防災訓練予定日 年 月 日

2 防火・防災訓練内容  
防火・防災訓練実施届出に記載のとおりとする。

## 道路使用許可申請書

年 月 日

警察署長 殿

住 所 千葉市

申請者

氏 名

印

道路使用の目的	栓を使用した消火活動に必要な防災訓練実施のため		
場所又は区間			
期 間	年 月 日( ) 午 時 分 から 午 時 分 までの間		
方法又は形態			
添付書類			
現 場 責任者	住 所	千葉市	
	氏 名		電話 (携帯)

第 号

## 道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	
-----	--

年 月 日

警 察 署 長 印

- 備考
- 1 申請者が法人であるときは、申請者の欄には、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名を記載すること。
  - 2 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
  - 3 方法又は形態の欄には、工事又は作業の方法、使用面積、行事等の参加人員、通行の形態又は方法等使用について必要な事項を記載すること。
  - 4 添付書類の欄には、道路使用の場所、方法等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
  - 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

第一号様式（第五条）

道路使用許可証交付手数料減免申請書

年 月 日

警察署長 様

住 所 千葉市

申請者

氏 名

使用料及び手数料条例第5条第3項の規定により、次のとおり道路使用許可申請手数料を免除されますよう申請いたします。

1 手数料の額 円

2 免除申請額 円

3 理 由 災害時における自主防災組織による 栓を使用した消火活動に必要な防災訓練実施のため。